■調査対象者 : 15歳以上の万博記念公園来園者

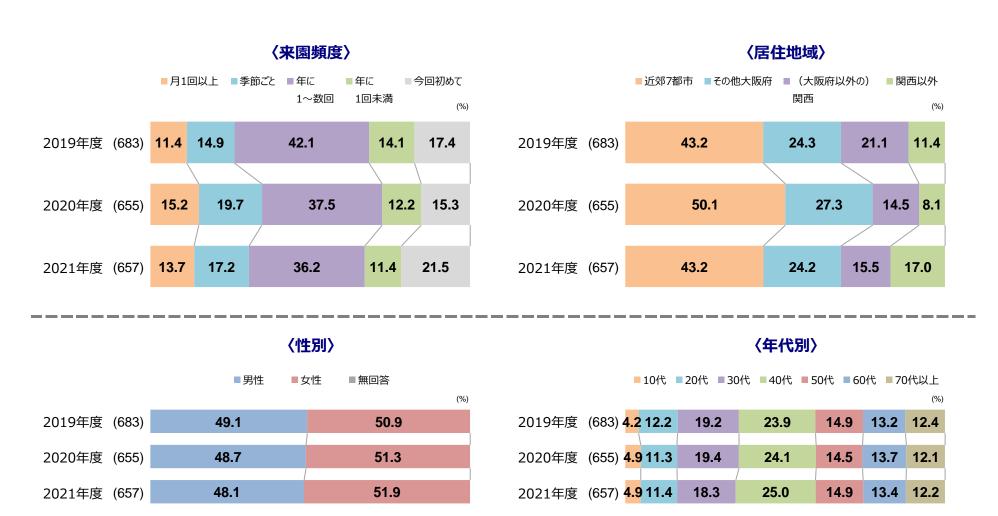
■調査手法: 調査員による面接調査法

■調査エリア : 万博記念公園の中央ゲート付近/自然文化園内

■調査日 : 令和3年11月20日(土)~21日(日)の2日間

■サンプル数: 計657サンプル

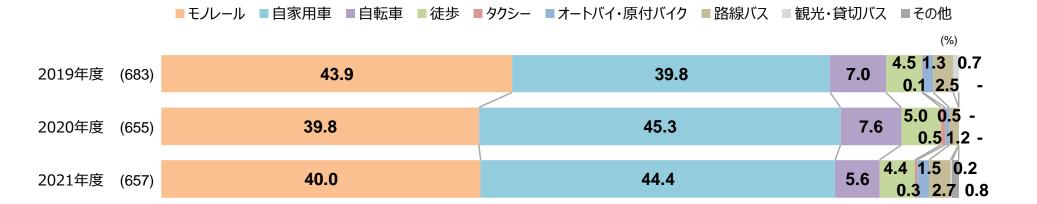
▶昨年度(2020年)に比べると近郊7都市からの来園者比率は低下、「今回は初めて」の来園者も2割程度の水準となり、 コロナ禍以前の来園者構成に近くなっている。



利用交通手段

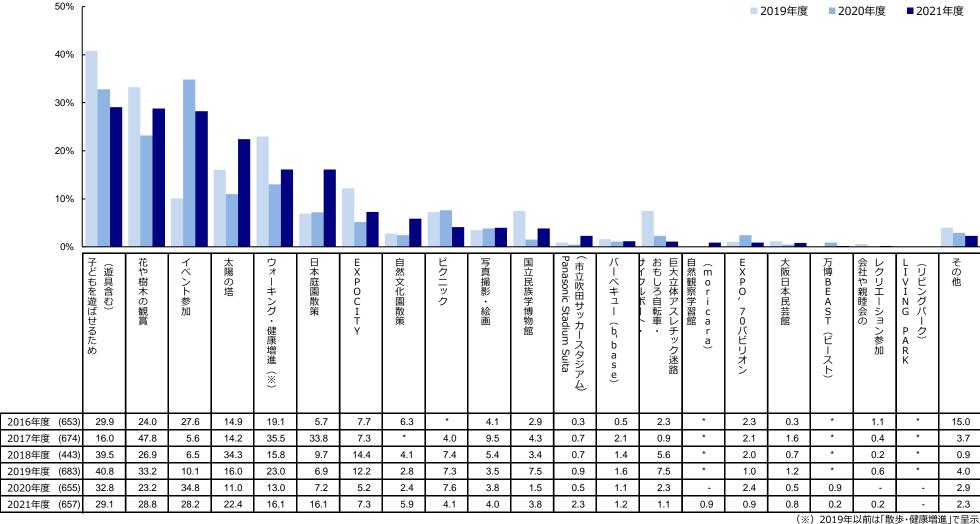
- •利用交通手段は、「自家用車」44.0%と「モノレール」40.0%が拮抗。この2手段で全体の8割強を占める。 コロナ前の2019年までは「モノレール」が「自家用車」をやや上回っていたが、昨年から僅差ではあるが逆転。
- ・年代別でみると、20代以下と70代以上は「モノレール」、30~60代は「自家用車」が多い。
- ・居住地別でみると、「大阪市内」「それ以外(大阪・兵庫以外)」では「モノレール」優位。

Q. 本日、万博記念公園にお越しの際、ご利用された交通手段は何ですか?



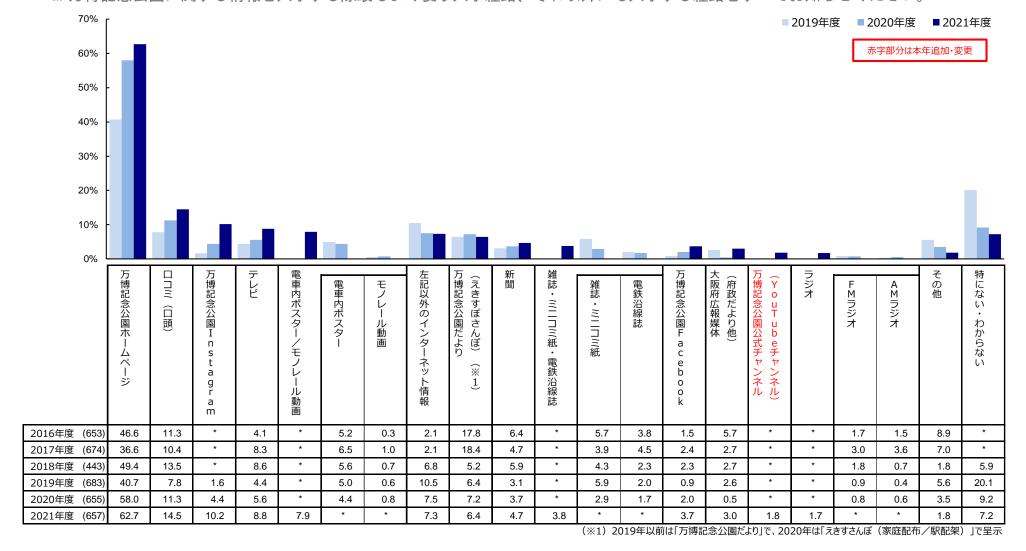
来園目的

- 本年度は「子どもを遊ばせるため」、「花や樹木の観賞」、「イベント参加」がほぼ同値で上位に並ぶ。 過去3年比較では、「太陽の塔」と「日本庭園散策」が本年は高かった。
- Q. 今回のご来園の目的を教えてください。



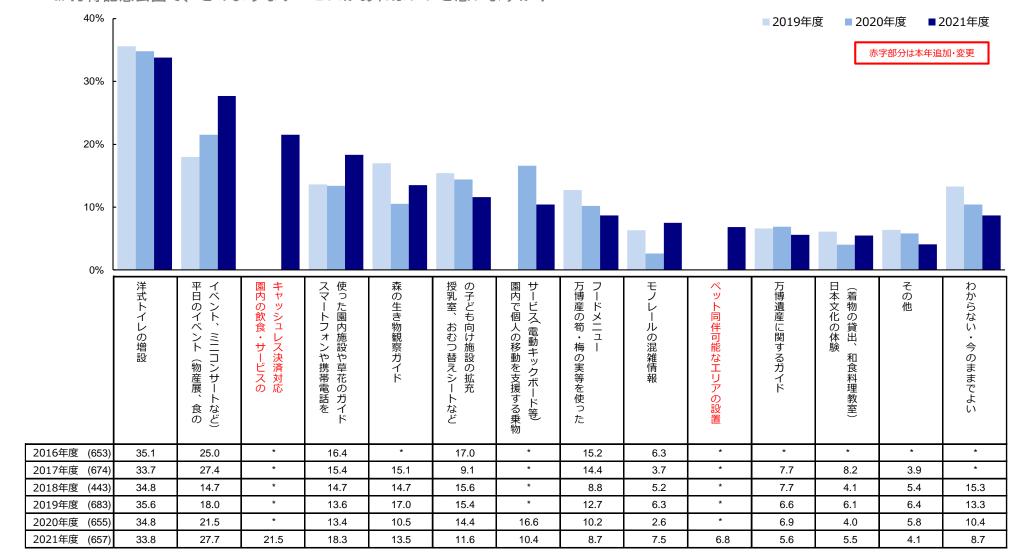
万博記念公園の情報源

- 「万博記念公園ホームページ」はここ3年一段と増加傾向にある。
- ※本年度から、「最もよく使う入手経路」と「その他に入手する経路」に分けて聴取するスタイル(昨年度まで「入手経路」を一括して聴取)に変更した ため単純な比較はできない点ご留意ください。
- Q. 万博記念公園に関する情報を入手する際最もよく使う入手経路、それ以外にも入手する経路をすべてお知らせください。



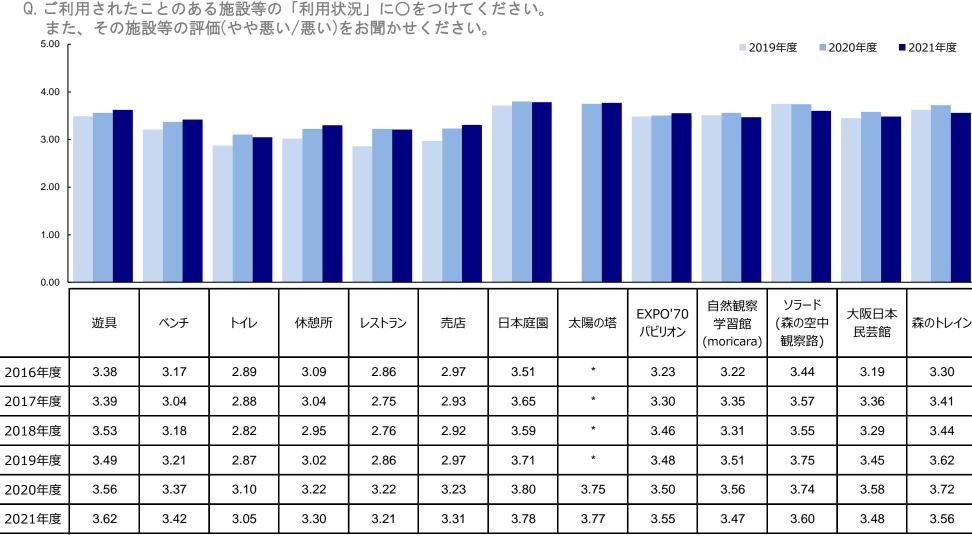
万博記念公園にあれば良いと思うサービス

- 万博記念公園にあれば良いと思うサービスは、「洋式トイレの増設」が2016年度から一貫して最も多い。
- ・本年新設した項目の「園内キャッシュレス決済」は21.5%と3位、「ペット同伴可能エリアの設置」は6.8%。
- ・時系列では「平日のイベント」が2018年度以降増加傾向。
- Q. 万博記念公園で、どのようなサービスがあればいいと思いますか?



各施設の個別評価

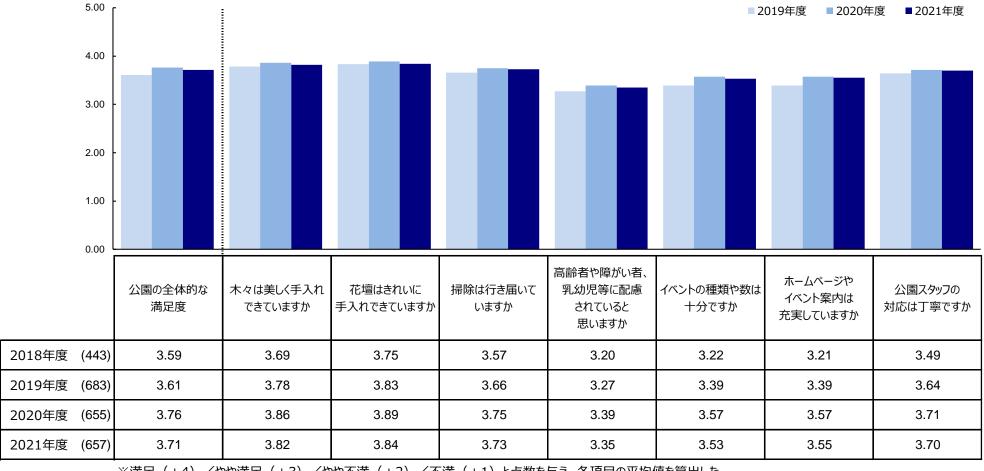
- 各施設の平均値を時系列でみると、2016年からおおむね向上傾向が続いている。
- 2016年時点と本年を比較すると、「EXPO'70パビリオン」(2016年:3.23→2021年:3.55)、「レストラン」(2016年:2.86→2021年:3.21) の向上幅が他施設に比べて大きく、「トイレ」(2016年:2.89→2021年:3.05)、「ソラード」(2016年:3.44→2021年:3.60)の向上幅が小さい。



※良い(+4)/やや良い(+3)/やや悪い(+2)/悪い(+1)と点数を与え、各項目の平均値を算出した

公園管理状況の個別評価

- 平均値で見た場合、すべての項目で昨年とほぼ同水準を維持。
- 管理関係では「落ち葉の処理」に関する指摘、高齢者等をターゲットとしたバリアフリー面では「スロープ化推進 I、「トイレの洋式化 Iへの指摘・要望 が多い。
- イベントに関しては「種類を増やしてほしい」との要望、ホームページ・案内に関しては「情報のみつけにくさ」、「見にくさ」への指摘が多い。
- Q. 公園管理状況について、評価をお聞かせください。



※満足(+4)/やや満足(+3)/やや不満(+2)/不満(+1)と点数を与え、各項目の平均値を算出した